「ざわつく日本美術」展、今夏開幕

ざわつく展示相次ぐ

ある作品を見た時、「えっ?」「おっ!」「うわぁ…」などと感じたことはないでしょうか?本展では、こうした言葉にならない「心のざわめき」を、作品をよく見るための大切なきっかけと捉えてみます。というのも、「いったい私は、この作品のどこにざわついたのだろう?」と考えることで、目の前の作品により一層興味を覚えるからです。

そこで今回は、思わず「心がざわつく」ような展示方法や作品を通して、目や頭、心をほぐし、「作品を見たい!」という気持ちを高めていきます。展示テーマは「うららうする」「ちょきちょきする」「じろじろする」「ばらばらする」「はこはこする」「さわざわする」の6つ。サントリー美術館の名品から珍品、秘宝まで、「見る」という行為を意識して愉しみながら、日本美術のエッセンスを気軽に味わっていただける展覧会です。

作品との出会いによって沸き起こる、自分自身の「心のざわめき」に耳を傾けると、日本美術の魅力にぐっと近づけるような、意外な発見があるかもしれません。

裏面情報が、それぞれ違う!? ざわつくチラシ展開

「もっとお知らせしたい!」という思いを込めて、チラシを4種展開。ウェブサイトでは全種類を公開中!

うららうする

いつもは正面や表側ばかりが見える作品の、知られざる「裏の顔」とは?作品の裏側もよく見える展示で、裏側に隠された意図や技量、裏側にこだわる美意識が明らかに。

吉野絵椀　五合のうち　江戸時代　18〜19世紀

ちょきちょきする

いまの姿が制作当初の姿とは限らない?「切断」の可能性が高い作品を、再現展示を一部取り入れてご紹介。

右:薩摩切子　紅色被筆筒　一口
左:薩摩切子　紅色被栓付瓶　一合　共に江戸時代　19世紀

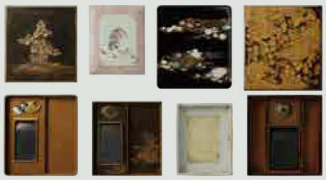
じろじろする

作品を「よく見る」と、「ぱっと見」では知り得なかった発見が!思わず凝視したくなる作品が目白押し。

色絵鳳凰文大皿　一枚　江戸時代　17世紀

ばらばらする

離れてみて初めて、お互いが大切な存在であると気づくのは、作品も同じこと?身も蓋も無い発想で、身と蓋から成るセット物の作品をあえてばらばらに展示。よく見極めれば、本当のセットが脳内で再会。



異なる時代に作られたさまざまな硯箱

はこはこする

たくさんの作品を保管する収蔵庫の扉を開けると、棚に並んでいるのは箱、箱、箱…。ふだんは表舞台に出ることの少ない「作品を収納するための箱」を、作品と共に特別公開。

「黒樂四方茶碗　銘 山里」の箱一式

ざわざわする

これも本当に美術なの?思わず「心がざわつく」ような作品の数々を手掛かりに、単に「美しい」の一言ではくくることのできない、日本美術の懐の深さをご案内。

放屁合戦絵巻(部分)　一巻　室町時代　文安6年(1449)写

ラーニングプログラム

◎トーク「わいわいする!ざわつく日本美術展のできるまで」　事前申込優先

[今までにない(当館比)コレクション展である本展の企画から展示まで、担当者による裏話]
7月25日(日)、8月15日(日)　各日11時〜、14時〜(各回約40分)　参加無料(別途要入館料)
＊当館ウェブサイトよりお申込みください。先着順。空席がある場合に限り、当日参加も可能です。

◎ざわざわしてる?心のざわつきを聴く「静寂鑑賞会」　事前申込制

[会話、撮影禁止の静かな空間で作品に向き合ってみませんか。人数限定貸し切り鑑賞会]
8月18日(水)19時〜21時　定員:50名　応募締切:7月25日(日)
参加無料(別途要入館料)
＊当館ウェブサイトよりお申込みください。応募多数の場合は抽選、結果は当選者のみにお知らせします。
＊展示室内での会話および撮影はご遠慮いただきます。

◎エデュケーターによる鑑賞ガイド　事前申込優先

[短時間で展覧会の見どころを紹介(スライド使用)]
会期中、隔週土曜日(7月24日、8月7・21日)　各日11時〜、15時〜(各回約20分)
参加無料(別途要入館料)＊当館ウェブサイトよりお申込みください。先着順。空席がある場合に限り、当日参加も可能です。

◎ウェブサイトでは、展覧会に関連した動画を公開予定です。

◎夏休み特別イベント「まるごといちにち　こどもびじゅつかん!」開催。

オンラインを中心に実施予定。詳細は6月下旬頃にお知らせします。

＊いずれも変更・中止の場合があります。詳細および最新情報はウェブサイトをご覧ください。

「#ざわ美」

入館料	一般	大学・高校生
中学生以下無料	1,500円	1,000円
＊(　)内は前売り料金	(1,300)	(800)

呈茶席

お抹茶と季節のお菓子

7月15日(木)・29日(木)、8月12日(木)・26日(木)
12時、13時、14時、15時にお点前を実施
(お点前の時間以外は入室不可、及びお抹茶とお菓子は召し上がれません。)
会　場:6階茶室「玄鳥庵」定員:各回12名／1日48名
呈茶券:1,000円(別途要入館料)
＊呈茶券は当日10時より3階受付にて販売(予約不可、先着順で販売終了、お一人様2枚まで)
＊変更・中止の場合があります。詳細および最新情報はウェブサイトをご覧ください。

[チケット販売場所]
サントリー美術館受付、サントリー美術館公式オンラインチケット、ローソンチケット[Lコード:32131]、セブンチケット[セブンコード:088-093]　＊前売券は4/14〜7/13販売(サントリー美術館受付での販売は4/14〜6/27の開館日に限る。)

オンラインチケット

<サントリー美術館メンバーズクラブ>
年間フリーパス(同伴者1名も無料)ほか、限定イベントご招待など特典多数／年会費:6,000円 ＊お連れ様と一緒に年に2回以上ご来館されると、メンバーズクラブへのご入会が断然お得!詳しくはこちら→

〒107-8643 東京都港区赤坂9-7-4
六本木・東京ミッドタウン ガレリア3階
TEL 03-3479-8600
suntory.jp/SMA/
サントリー美術館
SUNTORY MUSEUM of ART

【交通のご案内】都営地下鉄大江戸線六本木駅出口8より直結／東京メトロ日比谷線六本木駅より地下通路にて直結／東京メトロ千代田線乃木坂駅出口3より徒歩約3分

表面　中央:尾上菊五郎(部分)　一枚　明治8年(1875)頃、右:放屁合戦絵巻(部分)　一巻　室町時代　文安6年(1449)写　いずれもサントリー美術館　＊作品保護のため、会期中展示替を行います。